

【自由論題報告プログラム】(20151106ver.)

11月14日(土)

観光学部棟T101：自由論題報告A

時間	ID	発表者	題目	座長
9:00-9:30	A1	久山 貴暉ほか	京都府における地域材の流通実態の把握と地域経済に及ぼす効果の考察	佐藤宣子 (九州大学)
9:30-10:00	A2	窪江 優美ほか	森林・林業再生プラン政策下における県産材流通の動向	
10:00-10:30	A3	花本 沙希ほか	地域志向の産直住宅を選択した消費者の属性分析 —岐阜県加子母の工務店の顧客を事例に—	興沼克久 (筑波大学)
10:30-11:00	A4	幡 建樹ほか	信州カラマツ林業の新たな展開 —東信地域を中心として—	
11:00-11:30	A5	門倉 拓郎ほか	木製家具の流通構造の変化	
休憩				
12:30-13:00	報告取消			
13:00-13:30	A7	新永 智士ほか	持続可能な備長炭原木生産に向けたウバメガシ育林の経済性評価	久保山裕史 (森林総研)
13:30-14:00	A8	根津 基和	2013年「林業経営統計調査報告」再生産過程に関する基礎的分析	
14:00-14:30	A9	根本 和宜ほか	地域における木質バイオマスエネルギー利用システムの経済性比較	伊藤幸男 (岩手大学)
14:30-15:00	A10	大津 裕貴ほか	日本の木材関連産業を対象としたマテリアル/エネルギーバランスの試作	
15:00-15:30	A11	大田 伊久雄ほか	森林認証木材製品の価格プレミアムに関する実証的研究	
15:30-16:00	A12	藤原 敬ほか	持続可能な森林管理を担保する制度としての森林認証制度と我が国における森林法・合法性証明システム	立花敏 (筑波大学)
16:00-16:30	A13	峰尾 恵人ほか	森林セクターにおけるイノベーション研究の国際的動向と今後の応用可能性	

経済学部講義棟E201：自由論題報告B

時間	ID	発表者	題目	座長
9:00-10:30	B15	加藤 恵里	地域づくりとジオパーク —限界集落にとっての認定地域とは?—	
9:30-10:00	B1	馬場 淳輝ほか	白山国立公園における協働型管理体制の実態と課題 —総合型協議会に着目して—	柿澤宏昭 (北海道大学)
10:00-10:30	B2	八巻 一成	関係者による自然資源ガバナンスの評価：レブンアツモリソウ保全を事例として	
10:30-11:00	B3	土屋 俊幸	アディロンダック州立公園における協働型管理	山本信次 (岩手大学)
11:00-11:30	B4	新井 愛那ほか	屋久島・縄文杉登山ルートにおける利用者の行動と混雑感	
休憩				
12:30-13:00	B6	劉 君ほか	中国の自然保護区管理における森林管理制度の現状と課題 —江蘇省における3つの自然保護区の事例調査—	土屋俊幸 (東京農工大学)
13:00-13:30	B7	王 昭文ほか	中国における都市緑化と住民参加の現状 —北京市の樹木認養を中心に—	
13:30-14:00	B8	呉 晨陽	中国における森林の集団所有権制度の変容とその改革のゆくえ	
14:00-14:30	B9	大石 卓史ほか	森林総合監理士(日本型フォレストラー)と市町村との関わり —市町村担当者へのアンケート調査に基づいて—	都築伸行 (森林総研)
14:30-15:00	B10	相川 高信ほか	人材育成事業と政策効果発現の間：提案型集約化施業のための森林施業プランナー研修を事例として	

15:00-15:30	B11	川崎 章恵ほか	OJT指導者育成の課題と県単事業による取り組み	山田容三 (愛媛大学)
15:30-16:00	B12	田村 典江ほか	市町村林務行政をどう支えるか —鹿児島県におけるNPOによる研修の事例から—	
16:00-16:30	B13	橋本 沙優ほか	樹林地を活用した有機園芸農家の経営構造 —タイ東北部マハーサーラカム県の事例—	百村帝彦 (九州大学)

11月15日(日)

経済学部棟E301：自由論題報告A(※会場が変更になります。ご注意ください。)

時間	ID	発表者	題目	
9:00-9:30	A14	道中 哲也ほか	時系列分析による原木価格予測	藤掛一郎 (宮崎大学)
9:30-10:00	A15	林 宇一ほか	木材価格における季節変動の析出	
10:00-10:30	A16	石崎 涼子	木材販売と森林行政 —ドイツ、バーデン・ヴュルテンベルク州のカルテル問題より—	
10:30-11:00	A17	正垣 裕太郎ほか	低質材主導の国産材需要拡大期における森林所有者の経営動向	幡建樹 (有)ラック)
11:00-11:30	A18	古俣 寛隆ほか	CLT製造原価におけるシミュレーションの試み	
休憩				
12:30-13:00	A19	嶺 隆太郎ほか	森林組合による提案型集約化と森林所有者の意向	枚田邦宏 (鹿児島大学)
13:00-13:30	A20	小菅 良豪ほか	森林経営計画策定の推進要因と民間林業事業者の計画策定参入の意義と可能性	
13:30-14:00	A21	大塚 生美	大規模保有層の林業経営行動に関する研究	川崎章恵 (九州大学)
14:00-14:30	A22	佐野 薫ほか	私有林経営モニタリングに向けた林業統計の日仏比較	

経済学部講義棟E201：自由論題報告B

時間	ID	発表者	題目	
9:00-9:30				
9:30-10:00	B14	高野 涼ほか	農山村における地域通貨の取り組みの実態 —宮城県登米市の地域通貨ポーションを事例に—	大浦由美 (和歌山大学)
10:00-10:30	B16	井上 真理子ほか	高等学校の森林・林業教育を担う学科の現状と教育内容 —2014年林野庁による全国調査のデータをもとに—	
10:30-11:00	B17	嶋崎 善章ほか	Forest management in the United States: An overview	
11:00-11:30	B18	POYA GHULAM HUSSAINほか	Assessing Participation in Community-Based Natural Resource Management: Case of Community Pasture Council, Yakawlang, Bamiyan, Afghanistan	大田伊久雄 (琉球大学)
休憩				
12:30-13:00	B19	荒木 一彰	持続可能な林業経営と森林再生 —生態系サービスの概念を適用して—	八巻一成 (森林総研)
13:00-13:30	B20	福田 淳	林業公社における共有名義分取造林契約の現状と契約変更に向けた手法について	
13:30-14:00	B21	山下 詠子	生産森林組合の実態と入会林野近代化政策の検討	林雅秀 (山形大学)
14:00-14:30	B22	平原 俊ほか	自然資源管理における市民セクターの参加の領域 —都市林・鎌倉広町緑地を事例として—	

注：自由論題報告は、報告20分・質疑応答10分です。